

令和6年度

第2回 高崎市箕郷地域振興協議会 次第

日 時 : 令和7年1月16日(木)
午後1時30分～

場 所 : 箕郷支所 3階 第5会議室

1 開 会

2 挨 拶

3 議 事

① 箕郷地域に関わる事業報告について

② 箕郷地域のまちづくりに関する意見について

4 連絡事項

5 閉 会

<配布資料>

資料1 箕郷地域に関わる事業報告一覧

資料2 箕郷地域のまちづくりに関する意見一覧

参考資料 令和5年度 高崎市決算の概要について

箕郷地域に関わる事業報告一覧

ページ	事業名	所属
1～2	箕輪城跡保存整備事業	教育部文化財保護課 (箕郷支所地域振興課)
3	箕郷地域のイベント実施状況等	箕郷支所地域振興課 箕郷支所産業課

箕郷地域に関わる事業報告書

事務事業名	箕輪城跡保存整備事業	所属 (支所)	教育部 文化財保護課 (箕郷支所 地域振興課)
実施期間	平成5年度～全期	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

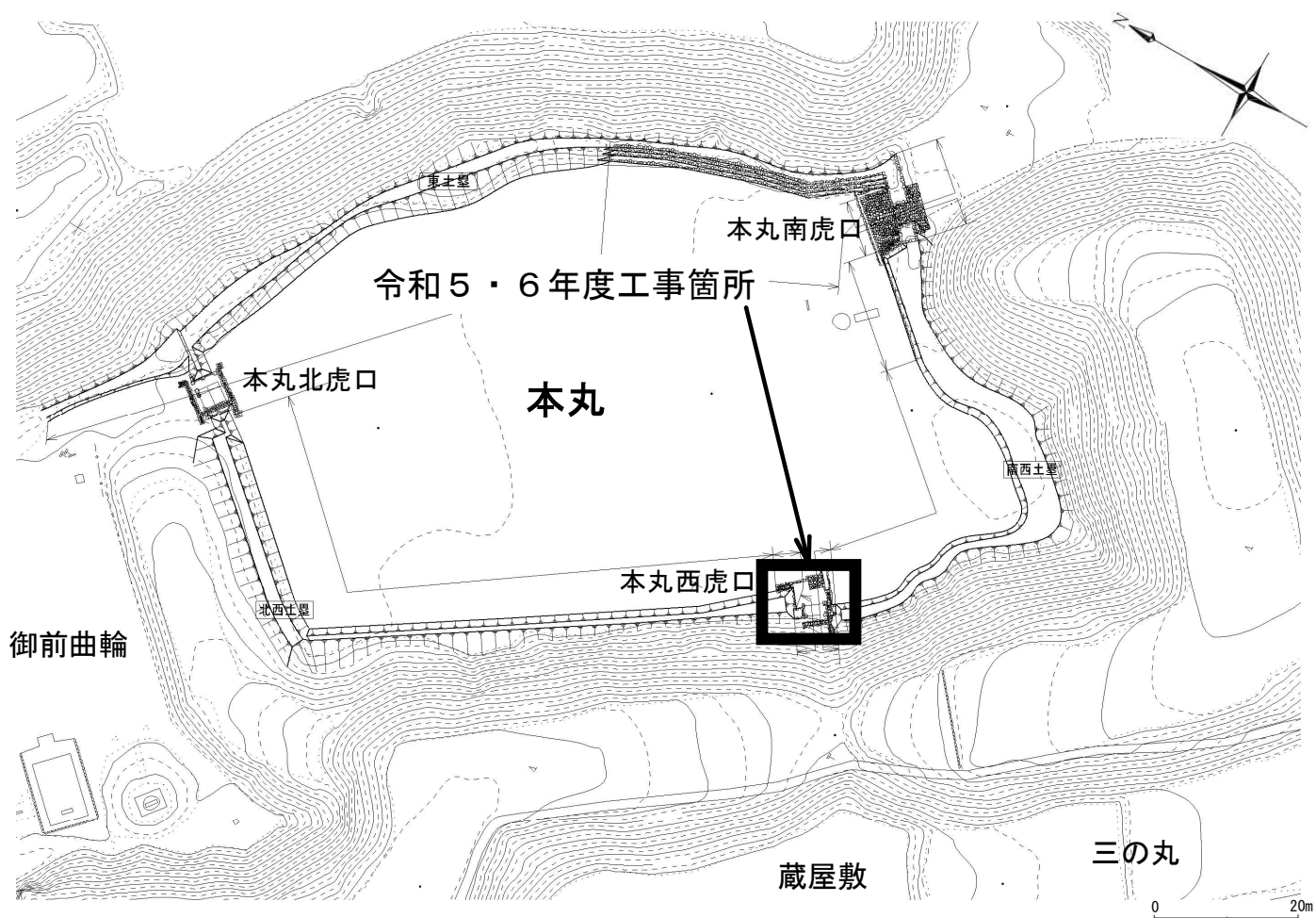
対 象	遺跡の環境整備と遺構復元		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
国指定史跡箕輪城跡を適切に保存・管理するとともに、市民共有の文化的・歴史的遺産として活用を図る。	市民共有の文化的・歴史的遺産である箕輪城跡を後世に伝えて行くとともに、史跡公園として広く活用を図るため、整備を行う。	史跡指定面積 昭和 62 年度 平成 5 年度～ 平成 15 年度 平成 19 年度 平成 21 年度 平成 23 年度～	約 21ha 史跡指定 公有地化 基本計画策定 発掘調査報告 基本設計 整備工事

【事業実績】

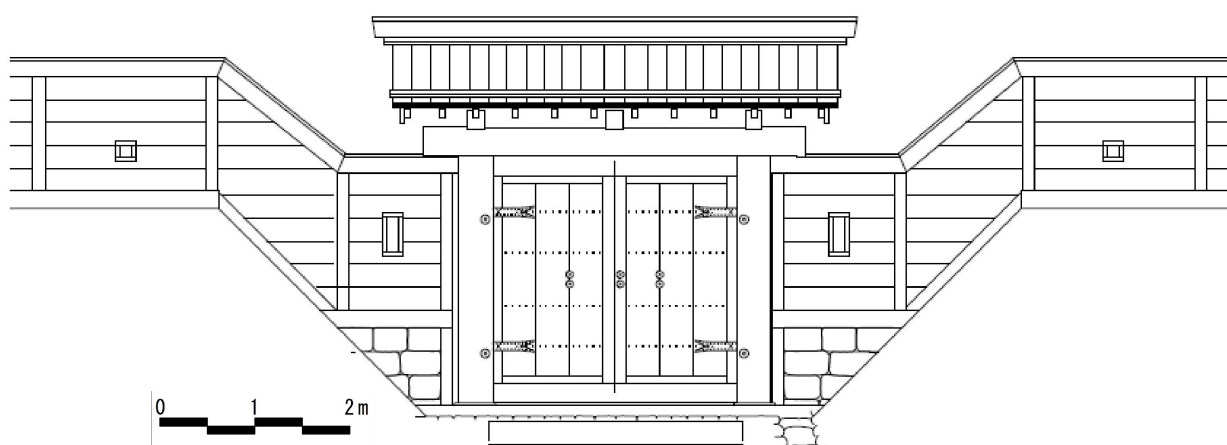
区分 (千円)	現計 予算額	決算額	令和5年度事業実績
合計	74,292	73,994	・本丸地区整備工事 本丸西虎口石垣等整備工事 ・史跡地の公有地化
国	50,359	50,359	
県	3,213	3,213	
地方債	13,400	13,400	
その他	0	0	
一般	7,320	7,022	

【事業進捗状況】

区分 (千円)	現計予算額	令和6年度事業進捗状況
合計	56,200	・本丸西虎口等整備工事成果説明会 令和6年5月18日開催 ・本丸地区整備工事 本丸西虎口門復元工事
国	24,655	
県	7,396	
地方債	15,500	
その他	0	
一般	8,649	



箕輪城跡本丸地区整備工事位置図



箕輪城跡本丸地区整備工事詳細図

箕郷地域に関わる事業報告書

事務事業名	箕郷地域のイベントについて	所属	箕郷支所 地域振興課 (箕郷支所 産業課)
実施期間	令和6年度	事業の種類	ソフト事業

【事業概要】

対 象	箕郷地域で開催されているイベント		
実施目的	具体的手段	そ の 他	
地域の施設や公園などを活用してイベントを開催することにより、地域住民の交流を図るとともに、地域の活性化に寄与する。	地域の施設や公園などを利用。地域住民が中心となった実行委員会が主催。	みのわの里のきつねの嫁入り 箕輪城まつり (箕郷支所地域振興課) みさと芝桜まつり 箕郷ふるさとまつり みさと梅まつり (箕郷支所産業課)	

【事業実績】

区分 (千円)	現計 予算額	決算額	令和5年度事業実績
合計	18,674	17,001	・みさと芝桜まつり 4/8(土)～5/5(金) みさと芝桜公園で開催。約 29,000 人の来場者。 ・箕郷ふるさと祭り 7/30(日) ふれあい公園で開催。約 12,000 人の来場者。 ・みのわの里のきつねの嫁入り 10/1(日) 箕郷支所、ふれあい公園で開催。約 3,000 人の来場者。 ・箕輪城まつり 10/29(日) 箕郷支所、箕輪城跡で開催。約 4,000 人の来場者。 ・みさと梅まつり 2/25(日)～3/23(火) 箕郷梅林内で開催。約 28,000 人の来場者。
国	0	0	
県	0	0	
地方債	0	0	
その他	0	0	
一般	18,674	17,001	

【事業進捗状況】

区分 (千円)	現計 予算額	令和6年度事業進捗状況
合計	18,350	・みさと芝桜まつり 4/6(土)～5/5(日) みさと芝桜公園で開催。約 27,000 人の来場者。 ・箕郷ふるさと祭り 7/28(日) ふれあい公園で開催。約 14,500 人の来場者。 ・みのわの里のきつねの嫁入り 10/6(日) 箕郷支所、ふれあい公園で開催。約 3,500 人の来場者。 ・箕輪城まつり 10/27(日) 箕輪小学校、箕輪城跡で開催。約 4,500 人の来場者。 ・みさと梅まつり 2/23(日)～3月下旬 箕郷梅林内で開催予定。
国	0	
県	0	
地方債	0	
その他	0	
一般	18,350	

箕郷地域のまちづくりに関する意見一覧

箕郷支所 地域振興課

□箕郷地域のまちづくりに関する意見

内容区分	意 見	回 答
1. 土砂災害の対応について	毎戸に配布されているハザードマップにおいて、箕郷地域にはイエローゾーンに加え、レッドゾーンと表示される土砂災害特別警戒区域が箕輪小北側や、車郷小東側などにある。 自然災害の発生リスクが高い地域に対し、どのように周知、啓発を行っているのか。 また、消防団として普段から地域に対し、どのようなかたちで協力していくことが望ましいか。	土砂災害警戒区域では、土砂崩れなどの災害が発生した場合、住民等に危害が生ずる恐れがあるとされていることから、災害の危険性を認識し、地域全体で防災意識を高めることが重要となる。 このようなことから、本市では、日頃からの防災啓発として、土砂災害警戒区域や洪水浸水想定区域などを示し、様々な災害に対する備えを促がすための情報を掲載しているハザードマップを全戸配布するとともに、ホームページなどでも広く周知し、啓発を図っている。 また、地域等からの要望により、それぞれの地域特性に即した出前講座などを実施し、平時における防災啓発に努めている。 次に平時における消防団と地域の関わりだが、消防団の皆様には、地域防災のリーダーとして、日頃から町内会や自主防災組織の防災活動にご協力いただき、消防団としての知識や経験を活かしたアドバイスや助言をお願いできればと考えている。 行政としても地域の防災活動を継続的に支援し自助、共助の取り組みを後押ししていきたいと考えている。

□箕郷地域のまちづくりに関する意見

内容区分	意 見	回 答
2. 車郷小学校体育館の冷暖房設備の設置について	車郷小学校体育館は児童の入学式、卒業式、体育授業等及びPTAの総会、セミナー、会合、そして地域住民の活動場所となって利用されている。 体育館は季節によっては、健康上使用できない時期があるため、児童等が安心して、安全に活動できる環境づくりのために冷暖房機の設置計画があるか。	学校体育館への空調設備の設置については、学校活動での健康被害の防止や災害時における避難者の生活環境の改善を図るため、令和4年度より、部活動で体育館の利用頻度が高い中学校の中で、近年の台風等の災害時に避難者の多かった地域等から順次設置を進めている。 今後も、児童生徒や利用者が安心・安全、快適に利用することができるよう、予算を拡充し、スピード感をもって、設置を進めてまいりたい。
3. 道路に張り出した樹木の伐採について	各地で倒木による事故被害が報道されているが、市内でも宅地にある樹木が道路に張り出して車通行の妨げになっている所が多数あり、軽トラで通行しても車の屋根に接触するところもある。また、大きな枝が道路に張り出している所もあり、雪でも降ると枝が折れて被害を受ける恐れがあるところが町内に何カ所か見受けられるが対策は考えているか。	支所職員が定期的に行っている道路パトロールや、地域住民の方からの指摘等により道路へ樹木の張り出しを確認した場合、職員による訪問や文書等で所有者に対し、歩行者や自動車の通行の妨げや交通事故を引き起こす危険性について理解を求め、剪定、伐採等適切な処理及び管理をお願いしている。 今後も皆様が安全に通行出来るようにパトロールを強化し、また倒木などの緊急時には関係各署と連携し、迅速な対応を行いたい。

令和５年度高崎市決算の概要について

- １ 令和５年度の「一般会計」と「各特別会計」の決算は下表のとおりとなりました。
「一般会計」の歳入は１，８５１億９，６９９万円、歳出は１，７９５億７，１２１万円で、歳入・歳出の款別構成状況は、２ページ・３ページのグラフのとおりです。
なお、表中の各金額は万円未満を四捨五入しているため、内訳と合計が一致しない場合があります。

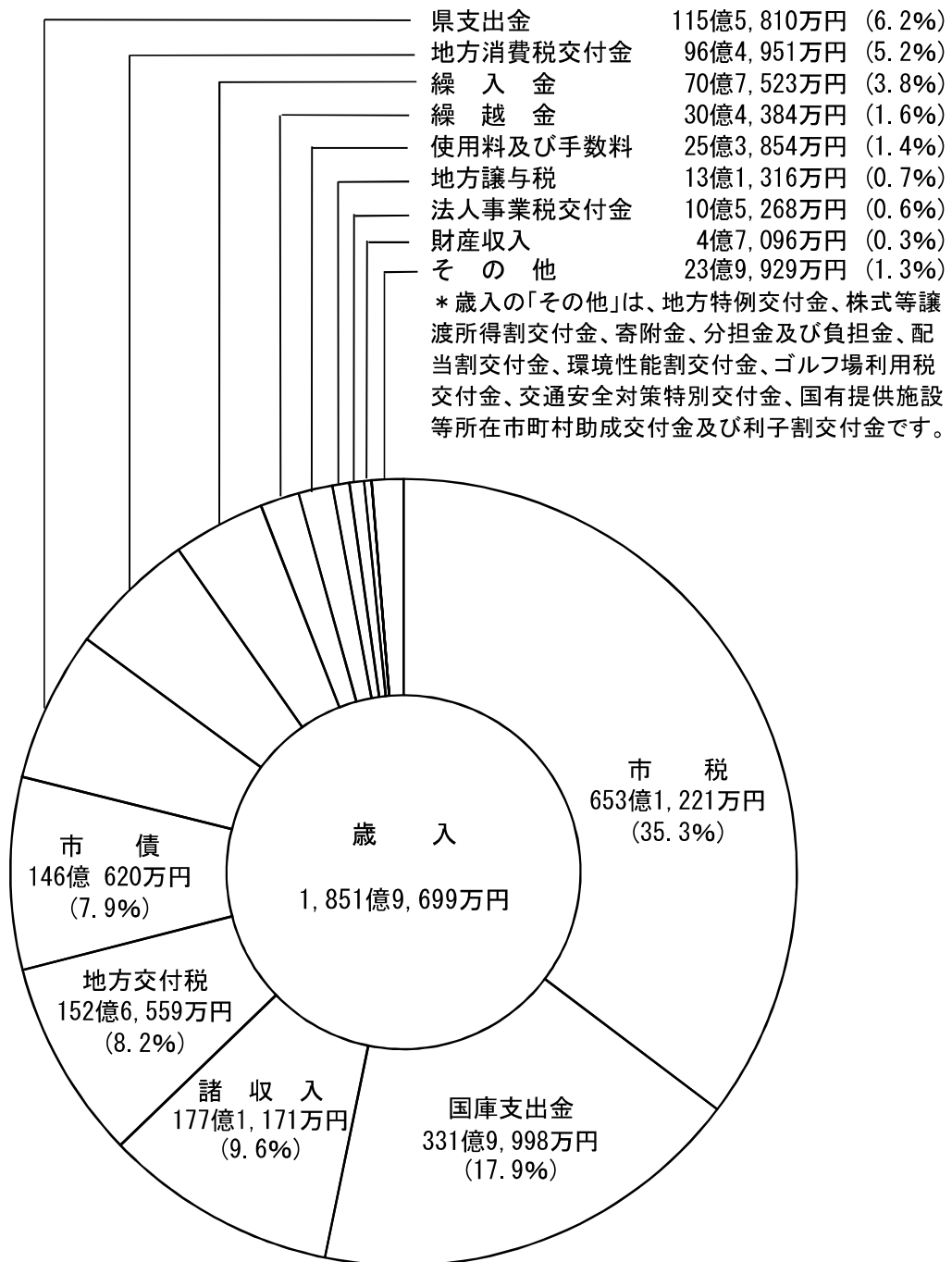
一般会計・各特別会計歳入歳出決算一覧表

(単位：万円)

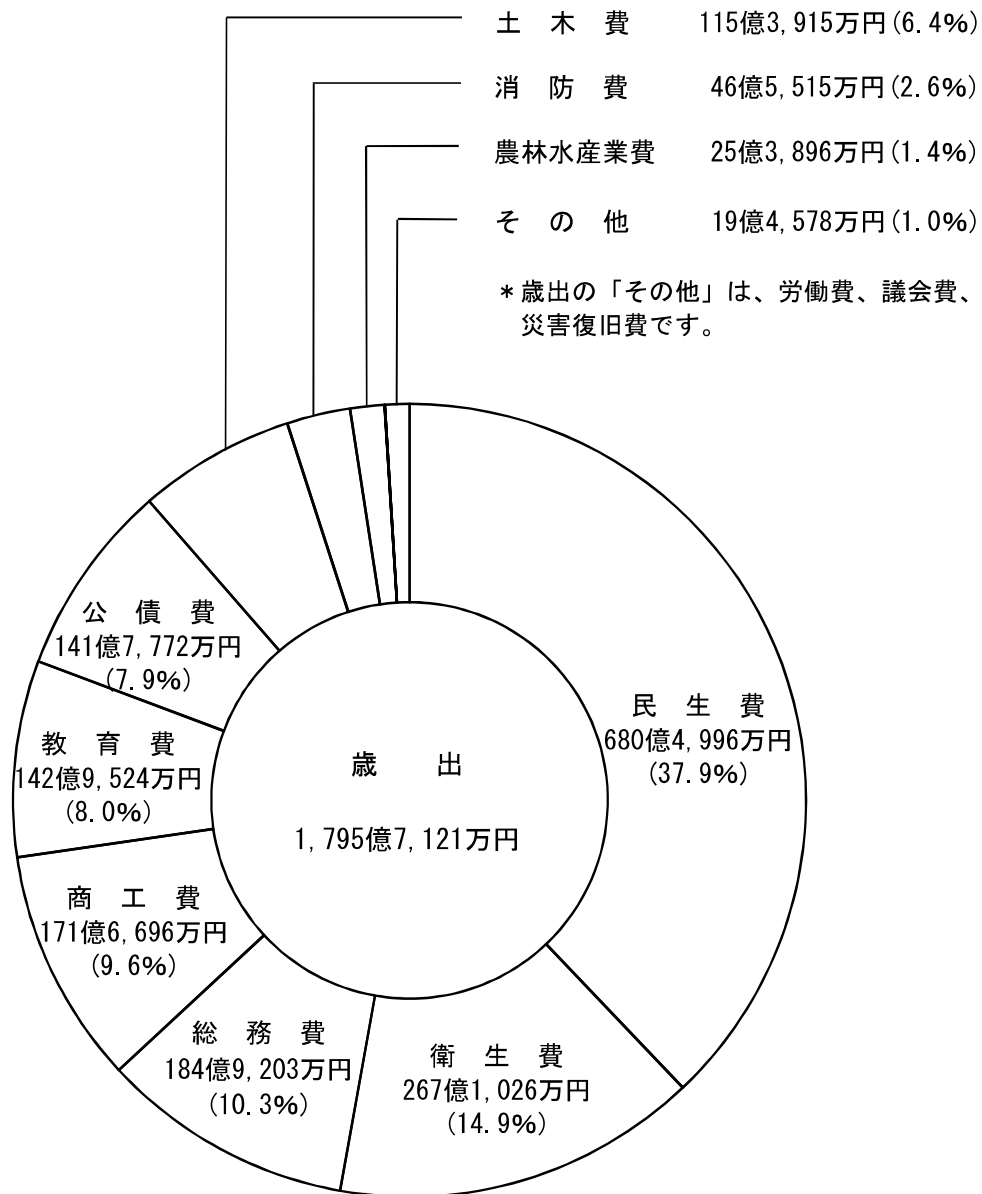
区 分	当 初 予 算 額	決 算 額	
		歳 入	歳 出
一 般 会 計	１，６６１億５，０００	１，８５１億９，６９９	１，７９５億７，１２１
特 別 会 計	７７４億５，８０６	７８５億 ２４８	７７５億７，６４７
国民健康保険事業	３４７億５，９１０	３４８億９，３９８	３４６億２，１９２
介護保険	３６６億７，８６０	３７７億１，２１９	３７２億８，４４６
牛伏ドリーム センター事業	１億１，７３３	１億８，７８５	１億２，４６１
母子父子寡婦 福祉資金貸付事業	１億２，２３０	１億３，７１４	２，９００
後期高齢者医療	５６億５，２２９	５４億４，１４０	５３億９，０３６
農業集落排水事業	１億２，８４４	１億２，９９２	１億２，６１２
合 計	２，４３６億 ８０６	２，６３６億９，９４７	２，５７１億４，７６８

一般会計歳入・歳出決算額の款別構成状況

【歳 入】



【歳 出】



- ◎ 歳入決算額 1,851億9,699万円 (A)
 歳出決算額 1,795億7,121万円 (B)
 差引額 (A) - (B) = 56億2,578万円

※差引額のうち、翌年度へ繰越すべき財源として、繰越明許費繰越額及び事故繰越し繰越額の3億8,372万円を繰越し、さらに財政調整基金へ35億円積み立て、残りの17億4,206万円を翌年度への繰越金としました。

2 普通会計による決算状況

※普通会計とは、他の地方公共団体（県や市町村）などと比較しやすいように、「一般会計」と「特別会計のうち公営事業会計以外の会計」を総合してひとつの会計としてまとめ、全国共通の基準に調整した会計です。

歳 入				(単位：万円)			
区 分	年 度	令和5年度		令和4年度			
			構成比	伸 率		構成比	伸 率
			%	%		%	%
1 地 方 税		6 5 3 億 1, 2 2 1	3 5. 2	1. 6	6 4 2 億 7, 1 9 8	3 5. 6	3. 7
2 地 方 譲 与 税		1 3 億 1, 3 1 6	0. 7	0. 9	1 3 億 2 0 3	0. 7	△ 0. 1
3 利子割交付金		1, 7 8 5	0. 0	△ 1 7. 8	2, 1 7 3	0. 0	△ 4 7. 1
4 配当割交付金		3 億 3, 4 5 9	0. 2	1 9. 0	2 億 8, 1 2 6	0. 2	△ 1 5. 6
5 株 式 等 譲 渡 所得割交付金		4 億 2, 3 8 8	0. 2	9 8. 2	2 億 1, 3 8 2	0. 1	△ 4 2. 1
6 法 人 事 業 税 交 付 金		1 0 億 5, 2 6 8	0. 6	8. 7	9 億 6, 8 0 7	0. 5	1 5. 4
7 地 方 消 費 税 交 付 金		9 6 億 4, 9 5 1	5. 2	△ 0. 1	9 6 億 6, 0 8 4	5. 4	5. 4
8 ゴルフ場利用 税 交 付 金		1 億 6 4	0. 1	△ 1 0. 5	1 億 1, 2 4 6	0. 1	△ 5. 8
9 自動車税環境 性能割交付金		1 億 8, 5 3 1	0. 1	2 8. 5	1 億 4, 4 2 4	0. 1	4. 6
10 国有提供施設 等助成交付金		2, 6 2 8	0. 0	△ 4. 2	2, 7 4 3	0. 0	0. 1
11 地方特例交付金		4 億 6, 3 8 5	0. 3	0. 5	4 億 6, 1 4 8	0. 3	△ 6 4. 2
12 地 方 交 付 税		1 5 2 億 6, 5 5 9	8. 2	5. 8	1 4 4 億 2, 7 5 6	8. 0	△ 3. 5
	普 通 交 付 税	1 3 1 億 3, 1 2 8	7. 1	6. 8	1 2 2 億 9, 7 7 6	6. 8	△ 4. 7
	特 別 交 付 税	2 1 億 3, 4 3 1	1. 1	0. 2	2 1 億 2, 9 8 0	1. 2	4. 1
13 交通安全対策 特 別 交 付 金		7, 1 0 8	0. 0	△ 7. 9	7, 7 2 2	0. 0	△ 9. 4
14 分担金・負担金		3 億 8, 9 5 1	0. 2	8. 1	3 億 6, 0 2 6	0. 2	△ 6. 9
15 使用料・手数料		2 5 億 5, 0 9 9	1. 4	1. 4	2 5 億 1, 5 0 4	1. 4	△ 1. 4
16 国 庫 支 出 金		3 3 3 億 9, 9 9 4	1 8. 0	△ 5. 0	3 5 1 億 5, 9 2 0	1 9. 5	△ 4. 6
17 県 支 出 金		1 1 6 億 3, 8 0 2	6. 3	5. 4	1 1 0 億 4, 0 3 4	6. 1	0. 4
18 財 産 収 入		2 億 9, 8 9 9	0. 2	7 2. 2	1 億 7, 3 6 6	0. 1	△ 3 2. 6
19 寄 附 金		3 億 9, 8 4 7	0. 2	3. 0	3 億 8, 6 9 9	0. 2	1 6. 7
20 繰 入 金		7 0 億 7, 2 7 2	3. 8	3 2. 9	5 3 億 2, 1 4 4	2. 9	△ 1. 8
21 繰 越 金		3 1 億 3, 5 4 6	1. 7	△ 1 3. 6	3 6 億 2, 8 3 3	2. 0	9 1. 8
22 諸 収 入		1 7 5 億 8, 4 3 8	9. 5	△ 9. 4	1 9 4 億 1, 2 8 2	1 0. 8	△ 1 1. 9
	貸付金元利収入	1 4 1 億 7 1 3	7. 6	△ 1 0. 7	1 5 8 億 5 2 9	8. 8	△ 1 4. 5
23 地 方 債		1 4 6 億 6 2 0	7. 9	4 0. 8	1 0 3 億 7, 5 1 0	5. 8	△ 2 6. 4
合 計		1, 8 5 2 億 9, 1 3 3	1 0 0. 0	2. 7	1, 8 0 3 億 4, 3 2 9	1 0 0. 0	△ 2. 8

歳 出		(単位：万円)					
区 分 \ 年 度		令和5年度		令和4年度			
			構成比	伸 率		構成比	伸 率
			%	%		%	%
1 人 件 費		2 3 0億 8, 0 7 3	1 2. 9	△ 2. 5	2 3 6億 6, 3 5 6	1 3. 7	2. 4
	うち 職 員 給	1 3 8億 9 7 1	7. 7	1. 9	1 3 5億 5, 1 1 8	7. 8	0. 3
2 扶 助 費		4 3 8億 6, 5 6 0	2 4. 4	3. 3	4 2 4億 4, 9 7 7	2 4. 6	△ 4. 8
3 公 債 費		1 4 1億 7, 7 7 2	7. 9	0. 1	1 4 1億 6, 7 3 4	8. 2	3. 8
4 物 件 費		2 2 7億 9, 1 1 3	1 2. 7	△ 3. 8	2 3 7億 1 3 1	1 3. 7	0. 4
5 維 持 補 修 費		1 5億 1, 3 9 5	0. 8	△ 2. 9	1 5億 5, 9 1 7	0. 9	△ 7. 4
6 補 助 費 等		1 9 1億 2, 0 4 8	1 0. 7	△ 9. 6	2 1 1億 4, 2 6 0	1 2. 2	1 0. 6
7 積 立 金		2 4億 1, 5 2 6	1. 4	1 6. 9	2 0億 6, 5 5 8	1. 2	△ 5 4. 3
8 投 資 ・ 出 資 金							
	貸 付 金	1 3 8億 8, 3 4 5	7. 7	△ 1 0. 8	1 5 5億 5, 6 8 9	9. 0	△ 1 4. 8
	うち 貸 付 金	1 3 8億 5, 8 7 5	7. 7	△ 1 0. 8	1 5 5億 3, 7 3 8	9. 0	△ 1 4. 8
9 繰 出 金		1 3 1億 7, 9 5 3	7. 3	3. 3	1 2 7億 5, 7 8 5	7. 4	1. 1
10 普 通 建 設 事 業 費		2 5 5億 1, 1 9 8	1 4. 2	6 3. 7	1 5 5億 8, 9 2 9	9. 1	△ 0. 2
	うち 補 助 事 業 費	1 5 4億 3, 0 2 1	8. 6	1 3 1. 3	6 6億 7, 0 9 9	3. 9	△ 2 7. 0
	うち 単 独 事 業 費	1 0 0億 8, 1 7 7	5. 6	1 3. 0	8 9億 1, 8 3 0	5. 2	3 7. 6
11 災 害 復 旧 費		1, 7 5 8	0. 0	△ 6 7. 7	5, 4 4 7	0. 0	△ 2 4. 0
合 計		1, 7 9 5億 5, 7 4 1	1 0 0. 0	4. 0	1, 7 2 7億 7 8 3	1 0 0. 0	△ 2. 3
歳 入 歳 出 差 引 剩 余 金		5 7億 3, 3 9 2	—	△ 2 4. 9	7 6億 3, 5 4 6	—	△ 1 1. 5

3 令和5年度普通会計による県内他市との比較

(単位：万円)

区 分		高崎市	前橋市	桐生市	伊勢崎市	太田市
人 口 （ R6.3.31 現 在 ）		366, 547人	328, 996人	102, 328人	211, 923人	222, 349人
歳 入 総 額		1, 852億9, 133	1, 562億7, 398	507億4, 918	883億6, 494	970億9, 912
歳 出 総 額		1, 795億5, 741	1, 514億1, 301	470億2, 504	846億6, 503	907億8, 774
実 質 収 支		53億5, 020	35億7, 967	24億5, 531	32億8, 887	34億5, 240
実 質 収 支 比 率		6. 1%	4. 5%	9. 4%	7. 2%	7. 3%
経 常 収 支 比 率		97. 9%	95. 3%	95. 1%	94. 0%	92. 1%
地 方 債 現 在 高		1, 484億5, 890	1, 460億5, 106	346億1, 630	615億4, 924	541億 211
実 質 公 債 費 比 率		4. 2%	8. 2%	4. 4%	5. 3%	5. 8%
将 来 負 担 比 率		34. 6%	57. 6%	—	1. 3%	28. 2%
財 政 力 指 数		0. 812	0. 777	0. 550	0. 809	0. 939
積 立 金 現 在 高	財 政 調 整 基 金	61億8, 957	86億 845	46億4, 809	76億8, 457	130億3, 713
	減 債 基 金	56億6, 254	24億9, 725	8億3, 186	14億8, 752	15億4, 147
	そ の 他	43億3, 390	36億 281	56億9, 769	52億9, 851	5億3, 459

※用語の説明

実 質 収 支	歳入から歳出を差し引いた額を「形式収支」といいますが、この「形式収支」から翌年度へ繰越すべき財源を差し引いた決算額のことをいいます。
実 質 収 支 比 率	標準財政規模に対する実質収支の割合です。
経 常 収 支 比 率	地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標です。一般財源収入額のうち経常的な経費に充当される一般財源の割合で、比率が高いほど財政運営が硬直化していると考えられます。
実 質 公 債 費 比 率	「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく財政の健全化を判断する指標の一つで、市債の元利償還金及びこれに準ずる経費の標準財政規模に対する比率です。この比率が25%以上になると早期健全化団体、35%以上で財政再生団体となります。
将 来 負 担 比 率	「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく財政の健全化を判断する指標の一つで、地方債残高のほか一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率です。市町村では、350%以上になると財政の早期健全化を図ることとなります。
財 政 力 指 数	普通交付税の算定に用いる基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の3ヵ年平均値で、数値が1に近いあるいは1を超えるほど財政力が強いとされています。
財 政 調 整 基 金	突発的な災害や緊急を要する経費に備えるために設置された基金です。 また、決算剰余金が多いときは積み立て、財源不足時に取り崩すという年度間の調整的な役割も果たします。
減 債 基 金	市債（借金）の償還（返済）の増加に備えるために設置される基金です。 公債費が他の経費を圧迫するような場合には、この基金を取崩して公債費に充てます。